

## 学生リーグにおける「コロナによる棄権」及び延期試合の取扱いについて

### 1) 「コロナによる棄権」について

- ①大学側の指示による棄権, ②試合前1週間以内に当該チーム内にコロナ感染者が生じたことによる棄権, 以上の2点に関しては「コロナによる棄権」と認める.
- 一方, ③ワクチン接種による人数不足, ④選手およびチーム登録の不備による人数不足. 以上の2点に関しては「コロナによる棄権」として認めない.
- 以上を基本として随時特別委員会にて審議する.

### 2) 「コロナによる棄権」と認められる場合

- 延期試合を設定する.
  - ・ 1部: 原則, 全試合消化を目指す.
  - ・ 2部: 前期試合のみ延期試合を設定する. 後期は中止とし延期試合をしない.
  - ・ 3部: 第6節(9/10)までは延期試合を設定する. その後は中止とし延期試合をしない.
  - ・ Iリーグ: 原則, 全試合の消化を目指す.
- 2, 3部においては延期試合の設定は, 1節につき1回のみとする.
  - ・ 設定した延期試合が再び実施不可能となった場合は, その試合を中止試合とする.
- 延期試合の設定順・設定期間
  - ・ 延期になった試合から順に設定していく.
  - ・ 中止後2週間以内に延期試合の日程を決定する.

- ・ 11/3 までに消化できなかった場合は、中止試合とする。

### 3) 中止試合が生じた場合の順位決定

- 中止試合には、勝ち点を付与しない。
- 勝点率（消化した試合数の勝点の合計を消化試合数で割り算出する）を用いて決定する。
- 勝点率が同点であった場合は、消化試合の得失点差、次いで得点率（消化試合の総得点数を消化試合数で割った点）、さらに決しない場合は当該チーム間の対戦成績で決定する。
- 規定試合数を設定し、それを満たさない場合は順位に加えない。
  - ・ 1部：前期・後期リーグ 12/16 試合以上
  - ・ 2部：前期・後期リーグ 10/14 試合以上
  - ・ 3部 7/10 試合以上
- 規定試合数に満たさないチームは順位をつけないが、次年度のリーグ編成のために規定試合数に満たしたチーム順位より下で順位をつける。
- 規定試合数に満たさないチームが出た段階で、降格は無し。

### 4) 「コロナによる棄権」と認められなかった場合

- 特別委員会にて「コロナに関係のない棄権」と見なされたチームは除籍とする。
- 除籍処分と見なされた場合は、全試合記録を抹消する。

### 5) 棄権した大学のその後の試合実施について

- 特別委員会による査定が出るまでは試合を実施する。

### 6) コロナ感染による参加許可の判断基準

- ① 当該チームの大学が参加許可を出した場合は出場を認める。
- ② 学連の判断基準として、試合前1週間以内に“活動を共にする選手”に改めて1名以上の陽性者を認めた場合には、その週の試合参加を認めない。
  - ・ 例) 一人目のコロナ陽性者が試合の8日前に認められた後に、その3日後に改めて1人の陽性者が発覚した場合は参加を認めない。
- ③ ただし、コロナ陽性発覚後に、PCR検査または同等の検査により、活動を共にする選手全員の陰性が試合のマッチミーティングまでに認められれば参加を認める。
- ④ 試合の2日前以降にコロナ陽性が判明した場合は、PCR検査または同等の検査により、活動を共にする選手の陰性が試合のマッチミーティングまでに認められれば、その選手での参加を認める。
  - ・ 試合当日までに検査を実施しない場合は、当該試合を延期および中止とする。
- ⑤ 対戦チームの大学としての判断を尊重する（事前に大学としての判断を確認しておくこと）
  - ・ 大学が試合実施を了承しなければ、当該試合を延期および中止とする。

## 7) コロナ陽性者が発生した場合の手順

- ① “活動を共にする選手”にコロナ陽性者が発覚した場合、即座に競技委員長に連絡する。
  - ~~――発覚が試合の2日前以降であれば、即座に延期・中止を決定――~~
  - ~~――発覚が試合の3日以前であれば以下の手続きを取る――~~
- ② 大学の判断が決定次第に改めて競技委員長に連絡（大学が不許可なら延期・中止）
- ③ 対戦チームに大学の判断を確認してもらう
  - ・ 対戦チームの大学が不許可なら延期・中止
  - ・ 対戦チームの大学から試合実施の承認が得られれば、試合実施

- ④ 試合 1 週間以内に改めて 1 名以上の陽性者が発覚した際には、即座に競技委員長に連絡する。
- ⑤ PCR 検査等を実施し、“活動を共にする選手”が陰性であれば、陰性が認められた選手での参加を認める。~~ただし、陽性者が一人でも認められれば延期・中止とする。~~また、PCR 等の検査を実施しない場合および検査結果が**試合当日のマッチミーティング**に間に合わない場合は延期・中止とする。

## 8) 延期試合の設定

- 1 部・I リーグは、原則、当該チームで日程・会場を設定する。
  - ・ 会場確保には学連も協力する。
  - ・ 日程・会場が決定次第、競技委員長へ連絡する。
- 2・3 部に関しては、学連で日程・会場を設定する（副審の設定等もあるため）。
- 会場場所に関しては、「コロナによる棄権をしたチーム」の対戦チーム側の地域で実施するのが望ましい。
- 日程・会場を決定次第、競技委員長に連絡し、競技委員長が審判の手配をする（I リーグに関しては、当該チームで審判を手配する）。